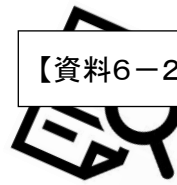


調査票

【資料6-2】令和4年度調査票(案)



あなたご自身やご家族のことについてお聞きします。【令和4年9月1日現在】

| | | |
|-----------------------------------|---|--|
| ① 性別 | 1 女性 2 男性 3 その他※ | ※戸籍上の区分とは別にご自身の主観によりお答えください。 |
| ② 年齢 | 1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代 5 50歳代 6 60歳代 | |
| ③ 結婚 | 1 結婚していない | |
| | 2 結婚していたが離婚・死別した | |
| | 3 結婚している (事実婚・同性カップルを含む) | ※アルバイト等も働いているものとしてお答えください。 ① 共働きしている ② 片働きしている ③ 二人とも働いていない |
| ④ 世帯構成 | 1 単身(ひとり暮らし) 2 夫婦のみ(事実婚・同性カップルを含む) ※同居している子ども等はいない 3 二世帯世帯(親と子) 4 三世帯世帯(祖父母と親と子) 5 その他() | |
| ⑤ 同居している子ども | 1 いない | |
| | 2 いる | ① 未就学(6歳未満)の子どもがいる ② 未就学(6歳未満)の子どもはいない |
| ⑥ 就業 ※最もあてはまるものを1つお選びください。 | 1 している | ① 正社員・正職員 ② 契約・派遣社員 ③ パート・アルバイト ④ 自営業者(農林漁業、商工業、サービス業、開業医、弁護士、芸術家、作家等) ⑤ 会社などの役員 |
| | 2 していない | ① 育児・介護等のため、一時的に休業中 ② すぐに働きたい ③ いずれ働きたい ④ 働くつもりはない |
| | 3 学生 | ① アルバイト等をしている ② アルバイト等をしていない |

男女平等意識と実態についてお聞きします。

問1 次の①～⑦について、男女の地位は平等になっていると思いますか。項目ごとにあてはまるものを1つずつ選んでください。

| | 男性優位 | 男性優位 どちらかといえば | 平等 | 女性優位 どちらかといえば | 女性優位 |
|----------------------------|------|------------------|----|------------------|------|
| ① 家庭生活 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 職場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 学校教育の場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 政治の場 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ 法律や制度上 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ 社会通念・慣習・しきたり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ 地域活動(自治会・PTA・ボランティア活動など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |



問2 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそう思わない
- 4 そう思わない

問3 男女共同参画に関する次の言葉のうち、見たり聞いたりしたことがあるものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1 男女共同参画社会 | 2 男女共同参画週間（毎年 6/23～29） |
| 3 女性活躍推進 | 4 ジェンダー（社会的性差） |
| 5 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和） | 6 育児・介護休業法 |
| 7 イクメン | 8 イクボス |
| 9 ドメスティック・バイオレンス（DV） | 10 デートDV |
| 11 女性に対する暴力をなくす運動（毎年 11/12～25） | 12 マタニティ・ハラスメント |
| 13 性と生殖に関する健康と権利 （リプロダクティブ・ヘルス／ライツ） | 14 ポジティブ・アクション （積極的改善措置） |

※ 言葉の意味については「用語の説明」をご覧ください。

仕事や家庭、地域生活などについてお聞きします。

問4 次の①～⑨について、費やしている時間は一日のうちどれくらいですか。配偶者がいる方は、その方についても、(2)にてお答えください。該当しない項目は、枠内に「-」を記入してください。

| (1)あなた | 仕事や学校のある日 | | 休みの日 仕事や学校のない日 | |
|------------------------|-----------|-----|-------------------|-----|
| | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ① 仕事・学校(通勤・通学時間除く) | 時間 | 分 | | |
| ② 通勤・通学時間 | 時間 | 分 | | |
| ③ 家事(炊事、買い物、洗濯、掃除等) | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ④ 育児・子育て | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑤ 介護・看護 | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑥ 自治会活動などの地域活動 | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑦ 個人の時間(学習、趣味、友人付き合い等) | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑧ 睡眠時間 | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑨ その他 | 残りの時間 | | 残りの時間 | |
| 合 計 | 24時間 | 00分 | 24時間 | 00分 |

| (2)配偶者 | 仕事や学校のある日 | | 休みの日 仕事や学校のない日 | |
|------------------------|-----------|-----|-------------------|-----|
| | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ① 仕事・学校(通勤・通学時間除く) | 時間 | 分 | | |
| ② 通勤・通学時間 | 時間 | 分 | | |
| ③ 家事(炊事、買い物、洗濯、掃除等) | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ④ 育児・子育て | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑤ 介護・看護 | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑥ 自治会活動などの地域活動 | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑦ 個人の時間(学習、趣味、友人付き合い等) | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑧ 睡眠時間 | 時間 | 分 | 時間 | 分 |
| ⑨ その他 | 残りの時間 | | 残りの時間 | |
| 合 計 | 24時間 | 00分 | 24時間 | 00分 |

問5 仕事と子育て・家庭生活を両立するために、行政や企業(職場)においてどのような取組が進めば良いと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。



(1)行政

- 1 認可保育所・認定こども園の増加
- 2 幼稚園の預かり保育の充実
- 3 保育サービスの充実（認可保育所の延長保育や一時預かり、病児保育など）
- 4 フルタイム勤務以外の多様な働き方にも対応する仕組の整備
- 5 育児休業・介護休業中の賃金その他経済的補償の充実
- 6 その他（ご記入ください： _____）

(2)企業(職場)

長時間労働の抑制について

- 1 定時退社の推奨
- 2 時間外労働削減のための対策
- 3 始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ（労働時間は同じ）
- 4 その他（ご記入ください： _____）

年次有給休暇の取得促進について

- 1 有給休暇取得の奨励
- 2 半日単位での有給休暇取得が可能
- 3 時間単位での有給休暇取得が可能
- 4 その他（ご記入ください： _____）

制度・施設等の整備について

- 1 育児休業制度の充実
- 2 介護休業制度の充実
- 3 子の看護休暇制度の充実
- 4 短時間勤務制度の充実
- 5 在宅就業制度（テレワーク等）の充実
- 6 フレックスタイム制度の充実
- 7 再雇用制度（退職者をパートタイマー等で優先的に雇用する制度等）の充実
- 8 フルタイム勤務以外の多様な働き方の実施
- 9 事業所内保育施設の設置
- 10 その他（ご記入ください： _____）

問6 あなたは、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)※」を実現できていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

※ やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても自ら希望するバランスで展開できる状態であること。この設問において、就業していない方は、家事、育児・子育て、介護・看護などを「ワーク(仕事)」としてお答えください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 実現できている | 2 おおよそ実現できている |
| 3 あまり実現できていない | 4 実現できていない |
| 5 わからない | |

問7 次の①～④について、あなたの家庭では主に誰が担っていますか。項目ごとにあてはまるものを1つずつ選んでください。(配偶者には事実婚等のパートナーも含まれます。)

| | 主に自分 | 主に配偶者 | 夫婦が同じくらい分担 | 夫婦以外の家族 | 家族で交代・分担 | 有償サービスの利用 | 該当なし |
|----------------|------|-------|------------|---------|----------|-----------|------|
| ① 家事 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ② 育児・子育て | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ③ 介護・看護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ④ 自治会活動など地域の活動 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

問8 次の①～④について、誰が担うのが望ましいと思いますか。項目ごとにあてはまるものを1つずつ選んでください。

| | 主に夫 | 主に妻 | 夫と妻が同じくらい分担 | 夫婦以外の家族 | 家族で交代・分担 | 有償サービスの利用 | その他 |
|----------------|-----|-----|-------------|---------|----------|-----------|-----|
| ① 家事 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ② 育児・子育て | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ③ 介護・看護 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ④ 自治会活動など地域の活動 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

ドメスティック・バイオレンス(DV)についてお聞きします。

問9 次の①～⑭のようなことが、配偶者やパートナー、交際相手の間で行われた場合、それを暴力※だと思えますか。項目ごとに1つずつ選んでください。

※ 身体的・精神的・社会的・経済的・性的暴力等をいいます。

問10 次の①～⑭のようなことが、過去1年以内に配偶者やパートナー、交際相手に対して、「した」「された」経験がありますか。項目ごとにあてはまるものをすべて選んでください。

| | 問9 | | 問10 | | |
|--|------|------|-----|-----|-------|
| | 暴力だと | | 1 | 2 | 3 |
| | 1 | 2 | | | |
| ① 平手で打つ | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ② 殴るふりをして脅す、刃物などを突き付けて脅す | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ③ 大声でどなる | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ④ 大切にしているものをわざと壊す・捨てる | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑤ 相手の交友関係や電話を必要以上に監視する | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑥ 携帯電話・メール・手紙などを勝手に見る | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑦ 外出を制限する | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑧ 何を言っても無視し続ける | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑨ 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「甲斐性がない」「稼ぎが悪い」などと言う | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑩ 家に生活費を入れない | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑪ 勝手に借金をする・無理に借金をさせる | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑫ 相手が嫌がっているのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せる | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑬ 性的な行為を強要する | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |
| ⑭ 避妊に協力しない・妊娠中絶を強要する | 思う | 思わない | した | された | 経験はない |

問11 配偶者やパートナー、交際相手からの暴力について相談できる場所として、次の窓口や機関があることを知っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 平塚市役所で開設している「女性のための相談窓口」
- 2 神奈川県相談窓口（配偶者暴力相談支援センター 他）
- 3 法務局（女性の人権ホットライン、みんなの人権110番 他）
- 4 人権擁護委員（人権相談）
- 5 市役所
- 6 警察
- 7 病院
- 8 その他（ご記入ください： _____ ）
- 9 相談できる場所を知らない



問12 平塚市では、市役所や公民館などの市内公共施設のトイレに「DV相談窓口のご案内」カードを配架していますが、このカードを知っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 見たことがある | 2 聞いたことがある |
| 3 もらったことがある | 4 知らない |

「DV相談窓口のご案内」カード



公共施設のトイレに設置しているもの

平塚市 女性のための相談窓口

一人で悩まず、ぜひご相談ください
秘密は厳守いたします

女性が抱えるさまざまな問題、お悩みに関して、女性の相談員がご相談を承ります。

例えば

- ・近所や職場での人間関係の悩み
- ・家族、親類関係の悩み
- ・人には言えない心の苦しさを聞いてほしい
- ・ドメスティック・バイアス（配偶者等からの暴力）
- ・セクシュアル・ハラスメント
- ・どこに相談してよいかわからないこと など

電話相談：直通ダイヤル 0463-21-9611
直通ファクス 0463-21-9756

面接相談：平塚市庁舎本館7階 人権・男女共同参画課
相談料：電話・面接ともに無料です。
※駐車施設が1時間を超えた場合は、駐車料金が有料となります。

相談時間：月～金 9時30分～16時
（土日祝日、年末年始は除く）

※予約優先：ご予約がなくても、相談はできますが、緊急性が高い場合を除いて、ご予約の方を優先させていただきます。また、相談員が対応中の場合も、すぐに対応できない場合があります。

神奈川県相談窓口のご案内

ひとりでも悩み、抱えているあなたへ

かならいんはあなたと一緒に考えます

045-322-7379 24時間365日

配偶者やパートナーからの暴力に悩んでいませんか？

DV相談窓口のご案内

一人で悩まず、まずご相談ください。

妊娠SOSかながわ

LINEとの電話で相談できます

046-263-2720

お問合せ先：平塚市 市民部 人権・男女共同参画課 電話：0463-21-9861 ファクス：0463-21-9756
(令和4年2月1日作成)



セクシュアルマイノリティ(LGBT 等)についてお聞きします。

問13 セクシュアルマイノリティ(LGBT 等)という言葉を知っていましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 言葉も意味も知っていた
- 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 知らなかった

問14 今までに自分の身体の性、心の性または性的指向(同性愛など)に悩んだことはありますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

問15 平塚市では、令和4年4月1日から、「平塚市パートナーシップ宣誓制度※」を開始しましたが、知っていますか。

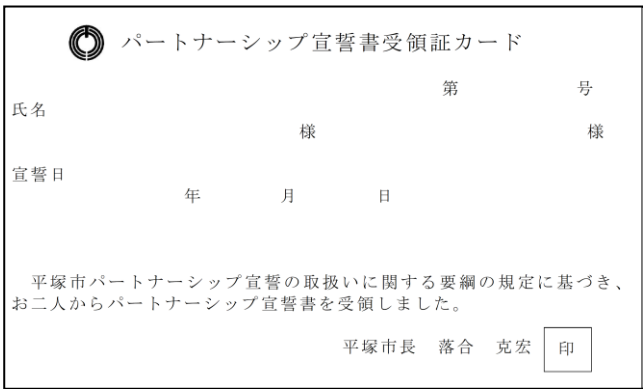
※ セクシュアルマイノリティや事実婚のカップルなど同性・異性を問わずパートナーシップのある2人が、互いに人生のパートナーであることを宣誓し、市長がその事実を公的に証するものです。

- 1 知っている
- 2 知らなかった

パートナーシップ宣誓受領証



パートナーシップ宣誓受領カード



※受領証等は、平塚市パートナーシップ宣誓制度に基づき、パートナーシップを宣誓することで交付され、県営住宅や市営住宅への入居申請の際に使用することができます。市では、受領証等を提示することで利用できるサービスを増やしていくとともに、民間事業者や市民の皆様に対しても、周知啓発に努めています。

新型コロナウイルス感染症の拡大における影響についてお聞きします。

問16 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、どのような影響がありましたか。項目ごとにあてはまるものを一つ選んでください。該当しない場合は、「4 該当なし」をお選びください。

| | 問16 | | | |
|-----------------------|-------|-------|------|------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ① 身体的な健康 | 良くなった | 悪くなった | 変化なし | |
| ② 精神的に不安定になってイライラすること | 増えた | 減った | 変化なし | |
| ③ 生活に対する不安 | 増えた | 減った | 変化なし | |
| ④ 家計収入 | 増えた | 減った | 変化なし | |
| ⑤ 就業時間 | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑥ 在宅勤務やテレワーク | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑦ 残業 | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑧ 自分の収入 | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑨ 職場環境や学校活動 | 良くなった | 悪くなった | 変化なし | 該当なし |
| ⑩ 家事や育児、介護の負担 | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑪ 家庭内のけんかや言い争い | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑫ 親族との付き合い | 増えた | 減った | 変化なし | 該当なし |
| ⑬ 友人・知人との交友関係 | 良くなった | 悪くなった | 変化なし | 該当なし |

最後に、男女共同参画についてのご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、**9月30日(金)まで**
にご返送ください。(切手不要)

